

第40回東伏見スポーツサイエンス研究会

日時 2017年6月7日(水) **17:30**より

場所 早稲田大学79号館(STEP22)302号室

演題

体育教師の学びと成長

-信念と経験の相互影響関係に関する実証研究-

朝倉 雅史 先生

(早稲田大学グローバルエデュケーションセンター)

いま学校体育が体育・スポーツ界や教育界を越えた一般的な問題関心を集め、その抜本的改革に向けた勢いを増している。わが国のスポーツ推進施策では、この学校体育の充実に向けた指導者の質的向上が常に標榜されてきた。また、改革の要請は多くの教師に意識変革を求めている。だが、これまでの体育教師研究を概観すると、保健体育教師の資質に対する不信や問題を指摘するものも少なくない。意識変革の要求に反するかのように、同様の問題が指摘され続けることもある。教育の質保証に向けて教師の成長と意識変革が重要であることに間違いはない。ただし教師の成長には知識や技術の問題に還元できない複雑さがあり、個々の教師は経験によって培ってきた自分なりの教育観や信念を持っている。教師の成長は多面的で、そもそも人の意識を変革すること自体そう容易いことではない。本報告では、体育教師の成長を「学び」のプロセスとして捉え直し、その学びを左右する「信念」と「経験」という概念に着目することで、どのような学びが体育教師の成長や変革を促すかを検討した研究について紹介したい。



早稲田大学 スポーツ科学学術院
Faculty of Sport Sciences, Waseda University

世話人: 正木宏明・小木曾航平
早稲田大学 スポーツ科学学術院
E-mail: kogisok@aoni.waseda.jp